

東京都立大学ファイナンス・シンポジウム

2021年

10月22日(金)

13:30~17:00

気候変動の影響 と 金融機関の役割

温暖化という既に不可避な将来と、それに伴うグローバルな気候変動

気候変動に起因する、経済・社会へのネガティブな影響

世界がこれまでと別のレジーム（局面）に移ろうとするまさに今、考える

気候変動リスクを抱えた我々の未来に金融機関が果たすべき役割とは？

持続可能な社会の実現のため、金融機関は気候変動リスクをどのように捉え、取り組もうとしているのか？

この新たな脅威を前に、金融機関、投資家、企業、政策立案者に必要な変化とは？

講演

藤井健司（グローバルリスクアンドガバナンス合同会社）

小林俊（日本銀行）

塩村賢史（年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)）

吉川聡一郎（三井住友銀行）

小林靖周（東京海上日動火災保険）

詳細

開催日	2021年10月22日(金) 13:30～17:00
会場	オンライン開催 (Zoom)
対象	金融機関、研究機関、大学、公的機関、経営企画部門などの方々

プログラム

13:30-17:00 講演

藤井健司 (グローバルリスクアンドガバナンス合同会社 代表)

「気候変動リスクと金融の役割」

小林俊 (日本銀行 金融機構局国際課長)

「気候関連金融リスクに関する国際的な動向 —金融システム面での新たな議論—」

塩村賢史 (年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) 投資戦略部次長 チーフストラテジスト 兼 市場運用部次長 ESG チームヘッド)

「GPIF の気候変動リスク・機会の分析と対応」

吉川聡一郎 (三井住友銀行 経営企画部サステナビリティ推進室上席室長代理)

「気候変動リスクに対する SMBC グループの取組」

小林靖周 (東京海上日動火災保険 業務企画部調査企画グループ次長)

「東京海上日動の GX の取り組み」

参加申込み

WEB 登録	https://forms.gle/r3cjXaQbPNXC8XzE7
メール	finance@tmu.ac.jp 宛てに「お名前・所属名・メールアドレス」をご記入のうえ送信ください。
締め切り	2021年10月20日

参加登録されたメールアドレス宛てに、参加用 URL を当日までにお送りします。
ご参加情報は東京都立大学および講演者により共有され、当シンポジウムの円滑な運営のために利用します。
※報道関係者のご参加はお断りしておりますのでご了承ください。

■主催	東京都立大学大学院経営学研究科 金融工学研究センター
■後援	東京都

東京都立大学ファイナンス・シンポジウムは東京都主催『Tokyo Sustainable Finance Week』連携イベントです。

詳細はこちら https://www.sustainablefina.metro.tokyo.lg.jp/collaboration_events

金融工学研究センターについて

金融工学研究センターは、東京都立大学大学院経営学研究科経営学専攻のファイナンスプログラムの開講に合わせ、金融ビジネスの中心地である丸の内サテライトキャンパスに設置されました。高度な金融実務の実践的課題を解決するために最先端の研究を行っており、国内の金融機関や金融監督官庁に勤務する実務家、大学・研究機関の研究者だけでなく、海外の第一線で活躍する研究者とも連携し、グローバルな研究拠点を形成しています。国際ワークショップや公開シンポジウムなども開催し、研究成果を社会に還元しています。



TOKYO
SUSTAINABLE
FINANCE
WEEK

持続可能な未来のための投資
Sustainable Finance for the Next Generation